

平成29年度 研修指導センター事業計画

I 事業内容

1 法人内部の職員育成

(1) 研修体系の構築への取り組み

外部団体の研修受講を含めた職員キャリアパスに連動した研修体系を構築し、職員の意欲向上とスキルアップを目指す。

(2) 法人内研修事業

①階層別研修

組織人たる人材育成を基本とし、階層ごとの職務遂行に必要な知識習得と意識涵養により次世代を担う人材を育成する。

新規採用職員研修(上期・下期)	事業団の沿革・組織・各施設等全体の理解
中堅職員研修	職務の振り返り・職場内コミュニケーション等
主任研修	チームの中心的な役割とチームアプローチ等
管理職研修	法人組織を牽引する職務に必要な知識や情報等
次年度新規職員(内定者)セミナー	社会人としての基本姿勢・事業団の福利厚生等

②目的別研修

法人内の横断的な業務に必要な研修、また今後の事業展開に不可欠となる業務等に則した研修等を企画実施する。

業務標準化研修	業務の標準化に向けたOJTの具体的内容
レベルアップ研修	介護の技術や認知症ケアの知識等(各施設で開催)
事故防止・感染症蔓延防止等研修	法定の定めによる年2回実施の中の1回を計画的に開催
実務研究助成事業・報告会	職員の研究活動と資質向上及び士気の高揚

③講師経験による育成

伝達力と指導力を養うことを目的とした研鑽と位置付け、介護初任者講習等の講師を経験させることにより、自身の業務の再点検及びスキルの向上を図る。

④実務研究助成事業

日々の実務の中で直面している課題の研究に対し、助成する。また発表することで、文章力、論理的思考力、プレゼン能力の向上を図る。

⑤認知症介護指導者の育成

群馬県からの認知症介護関連受託研修を効果的かつ安定的に実施するため、指導者養成に向けた研修を計画的に受講させ、法人全体の介護技術スキルアップと認知症介護関連研修の指導

力向上を図る。

2 地域の福祉力向上に貢献する事業

(1) 介護職員初任者研修

潜在的な介護の担い手で、就労に意欲的な方に対し雇用につながる資格取得の支援と、他機関での受講が困難な障害者の資格取得支援に積極的に取り組む。

(2) 群馬県高齢者ケア・認知症介護関連研修及び認知症コールセンターの受託

① 県受託研修

高齢者ケア専門研修、認知症介護基礎研修、認知症介護実践者研修、認知症介護実践リーダー研修、認知症介護フォローアップ研修、認知症対応型サービス事業開設者研修、認知症対応型サービス事業管理者研修、小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修の受託研修を実施する体制を整備し事業運営に努める。

また、国による認知症介護関連研修のカリキュラム改訂に伴い、県担当課と協議しながら、適切な研修内容の構築を図る。

② 認知症コールセンター

県内の認知症の方と家族の継続的な在宅生活を支援するため、家族等が抱える心配事や介護に関する悩みや疑問等の相談窓口として明風園と共同で支援を強化していく。

(3) 地域団体に向けて、介護や認知症に関する講習等を開催する

(4) 明風園の施設の一部を地域貢献に活用できるよう、明風園と協力して具体化する。